



気がつけば早いもので今年も残すところ数日となりました。アートプログラムやリトミックなど新しいことが次々と始まり、発表会では大きな舞台に初めて立つ体験をいたしました。初めてのことに多く取り組んだ2学期でしたが、子どもたちのすぐに慣れて楽しみだす姿に大きな成長を感じて



おります。これまでいろいろとご家庭にもご協力をいただきありがとうございます。

2023年の新しい年に元気な笑顔で登園されることを楽しみにしております。来年もどうぞよろしくお願いたします。
(こあら組担任 田中ゆみ子)

日増しに寒くなってまいりましたが、子どもたちは元気いっぱい戸外に遊びに行くことを毎日楽しみにしております。芝生や園庭で追いかっこをしたり、枯葉や銀杏の葉を見つけ落ち葉拾いを喜んだりこの時期ならではの探索活動を十分楽しんでおります。

先日はお忙しい中クリスマス発表会にもお越しいただきありがとうございます。当日ドキドキしながらも舞台上に立ち、あたたかな拍手をいただいたことは、子どもたちにとって大きな自信や印象的な体験となったことと思います。3学期は年少組への進級に向けて少しずつ準備を進めていき、身の回りのことを自分の力でやる事が出来るように誉めたり励ましたりしていきたいと思ひます。

年明けも元気いっぱいに登園する子どもたちに会えることを楽しみにしております。来年もどうぞよろしくお願いたします。
(ぱんだ組担任 松田真規子)

直前インフォメーション

○冬季休暇

12月19日(月)～1月4日(水)

※ 学園閉鎖期間 12月29日(木)～1月3日(火)



○年賀状について

これまで、長期休暇の様子についてお伺いを兼ねてお送りしておりましたが、今年度より園からの年賀状は廃止させていただきます。代わりに冬休み日記にて、子どもたちの思い出話を聞く時間を大切にまいります。

○個人面談週間

1月5日(木)～13日(金)となります。面談日を決定し、メールを送付いたしましたので各自ご確認ください。

○作品展

2月4日(土) 詳細は後日、ホームページに手紙をアップいたします。

○お願い

3歳児検診を受けた後は、母子手帳のコピーをし、お名前がわかるようにしたものを必ずご提出するようお願いいたします。

良いお年をお迎えください。



1月の目標は来月にお知らせいたします。



1月の歌紹介

子ども園で歌っている歌です。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪雪

文部科学省歌

編曲 三森 桂子

1, ゆきやこんこ あられやこんこ
ふってはふってはずんずんつもる
やまものはらもわたぼうしかぶり
かれきのこらずはながさく

2, ゆきやこんこ あられやこんこ
ふってもふってもまだふりやまず
いぬはよるこびにわかけまわり
ねこはこたつでまるくなる



♪ごんべさんのあかちゃん

作詞 不詳 アメリカ民謡

編曲 前田 菜月

1, ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた
ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた
ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた
とてもあわててしっぶした



12月の絵本 ～特別編～

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！

こあら組

・『ぱん だいすき』

文：征矢清 絵：ふくしまあきえ

出版社：福音館書店

パン屋さんに並んだ並んだいろいろパン。どれも美味しそうですよ。パン屋さんのいい匂いがしてきそうです。「どれが好き?」「これも美味しそう」と会話がどんどん膨らむこと間違いなしの絵本です。



ばんだ組

・『このゆきだるまだ一れ?』

作：岸田衿子 絵：山脇百合子

出版社：福音館書店

もみちちゃんのソリから次々と動物たちがおっこち、ころがって…もみちちゃんが下に着いたら、あれ?見たことのない雪だるまが!ぐりとぐらの山脇さんが描くおしゃれな動物たちのファッションにも注目してみてください。ほっこり気持ちがほぐれる絵本ですよ。

食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。

ぜひ、ご家庭でも行ってみてくださいね。

12月にご紹介したい食材は柑橘類です。



① みかん

最近では1年中、国内外の様々な果物が売られていますが、日本人にとって冬の代表的な果物といえばみかんを思い出す人も多いと思います。以前はみかんをおやつや食後に今よりももっと食べていました。毎日何個も食べ続け手などの皮膚が黄色くなる人もよくいたそうです。これはみかんに含まれる色素β-クリプトキサンチンの影響によるものでしばらくすると自然ともどに戻ります。この色素β-クリプトキサンチンは体の中でビタミンAにかわり、鼻やのどの粘膜や皮膚の健康を保つ働きがあり、風邪の予防に役立ちます。ほかの柑橘類にも含まれていますがみかんには特に多く含まれているんですよ。



② きんかん

果肉よりも皮が美味しく、そのまま食べるほかに砂糖漬けや甘露煮などがあります。古くから咳やのどの痛みをしずめる働きがあると言われ、のど飴でもおなじみですね。



③ ゆず

ゆずは酸味が強いのですが、独特の香りが高く、皮や果汁を料理やお菓子、調味料や飲み物などに使います。ゆずなどのかんきつ果汁を醤油と混ぜると手作りのポン酢醤油ができます。また昔から冬至には、一年の節目として祝うしきたりがあり、かぼちゃ料理やゆず湯などの習慣がいまなお残っています。ゆずをお風呂に浮かべた「ゆず湯」に入ると風邪をひかない、邪気を払うといわれています。良い匂いのゆず湯に入るとほっかぼかに身体も温まるのでおすすめです。



普段の手洗いやうがいとともに、風邪を予防し、元気に過ごしていきましょう。